

みんなの川ですより大切に

舟入川を美しくして!と、小笠原市長は高知市民から越境陳情を受け、しかも『なんらかの取り組みのない限り、封鎖など実力行使も辞さない』という強い申し入れに対して、『なんらかの対策をたてる』と約束をしました。その約束に基づき、市民モラルの啓発運動の活発化、現況のゴミ掃討の二面作戦を計画し、8月26日、舟入川などのゴミ掃討作戦を展開、多大の戦果をあげました

### 職員200人出動

### 地元民の協力も



二面のゴミ

篠原で

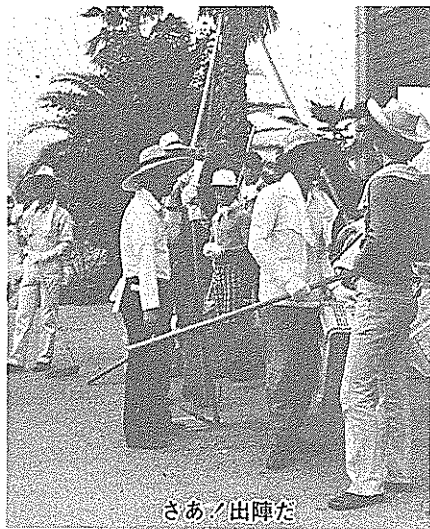
### ちまたに拾う

▼ A子さんの場合、『私の住むアパートで、隣の奥さんゴミを捨てに行きませんか!!と毎晩きそい合つて、二百回ほどへだてた川へ捨てにいってらる方がいますよ』恐れ入りました。  
▼ ある商店、市長との対話のなかから、B子さん『昼はよいのですが、夜間捨てる人がいます。飲料水を飲みからになったビンやカンを前の川へ捨てる人がいて困ります。なかにはキチント、ゴミはチリ箱へ、空ビンは空ビン入れに入れてゆくと子供もいますが、注意しないとすぐ外へ捨てますね。…ヤッパリ親のやつてることを子供はしますよ』  
▼ C子さんの場合、『町では夜炊事場から川へ捨てている人がいますよ、ゴミ袋へ入れて出すより手取り早いですからね』

### 川異聞記

▼ D男さん『きれいにしていたのは有難いが、いつまでもちますかね、……きたなくなつたらまた市がやってくれるだろう、という甘い考え方が生れては逆効果だしね』と不安顔。  
▼ E男さん『これまでの川に対する考え方を改め、みんな

### きょうの話題 あすの話題



さあ、出陣だ

その日はドンヨリとしたあいにくの曇り空。小笠原市長のきょうのいきさつと『苦勞だがしつかりやつてほしい』と激励の序内放送を皮切りに作戦の幕が切つて落され、午前八時四十分、市庁舎前に軍手と地下足袋、思い思いの作業服に身をかためた二百名近い勢子が又々、さまざまな作業道具をさげて勢ぞろい、それぞれ指示された担当河川に向つて出発、午前九時、一斉に作業を始めた。比較的きれいだとみられていた舟入川の上流も川の中にはいつてみると、ところどころにビニール類がかり、やぶに捨てられたゴミが川にずり落ちそう。川底に沈んだビン、カン類などもチラ、ホラ見え、地元上野田の人たちが、藻川と二班に分かれての協力は有難いこと。  
一番ゴミの多いとみられていた藻川では、冷蔵庫やストープなどの粗大ゴミがでてる一幕もありました。一方、横堀

### 舟入川など・ゴミ掃討作戦

# とゴミにまみれ



さくを設けて

川は子供の広場です!

川の辺路石附近では子供会や地元の人々が早朝より出て、作業をすすめてくれています。

### 南野橋に

### さくを設け

この作業は、川をさぶりながら流れるものは下へ流し、要所、要所へ揚げてゆく方法で上流から下流に向つてすすめられ、最終的にゴミを引き揚げる集じん所を藻川や横堀川の合流した舟入川にかかる小笠の「南野橋」に、前日、五寸角の角材を組んで設けられた「さく」によって、ゴミをせき止め、下流の高知市へ流さぬようにし、帯状に流れてくる大量のゴミを人海戦術とショベルカーの機動力によって引き揚げ、また、発泡スチロールや空ビン、ビニールなどは網ですくい揚げるなど胸までつかつての奮闘、すごいゴミというほかにはいいようがないほどです。

### 人海戦で奮闘

昼前から小雨交じりの天候となり、午後には一時ドシャ降りの中で、ズブ濡れとなりながらの掃討作戦も終りに近く、舟入川も篠原にはいると両岸に土砂がつまり、生い茂る草に水の流れ

が半分にはまらなくなって、その草にビニールや発泡スチロールなどがかり、よどみにはゴミがあつまり渦を巻いていきます。

「下がもたん、草は刈るな」からやがて、「流さずに揚げよ」と伝令が飛ぶ。ここでも冷蔵庫とテレビが引き揚げられ、上流とはうって変わった速いよう。

ゴミと水の圧力に、とうとう集じん所のさくの角材が折れ、一部が流される事故が発生、ゴミを下へ流してはならぬと手に手に網やくわを持ち、二重三重と列を連ねての人海戦術での防戦につとめるなど、いずれも腰や胸まで水につかつての奮闘に、流域の人々は、おかげさまできれいになって……と感謝していました。

### 戦果一〇〇トン

### 経費三十万円

この日の掃討作戦は午後四時に終了しましたが、集じん所や流域の所々に揚げられたゴミは、二トンダンブ六台で三十九回、四トンダンブ一台で四回、軽四トラック二台で八回、計五十三回、延百トン余り(推計)の戦果をあげ、千屋崎の不燃物の埋め立て場へ搬ばれ処理されました。  
なお、これに要した経費は、三十万円ほどでした。

### ゴミ入れ

なできれいにすべきですよ、とくに女の方のモラルを高める必要がありますね。おつこつからずゴミ袋へ入れ、指定の集積場所へ出すべきです。それが市民の義務ですよ」ときびしい。

▼ F子さん『舟入川だけでなく、新川やそのほかの川にもゴミはありますよ』と注文。  
▼ はじめは職員の作業を見ていたが、みずから川にはいり協力してくる人もでくるなど、盛りあがりを見せました。

▼ 自分たちの地区は自分たちで……七区の婦人たちは早朝より清掃にはげみ、みちがえるほどきれいになりました。  
▼ 白く浮く発泡スチロールやビニール、空ビンなどのゴミもさることながら、草や木片など藻くすのたぐいが大半で、田のあり方に疑問ができました。

▼ 清掃にあつたO君は、『まるで田の代替えた、もう少し川の管理をしてほしい。改修も必要だ』と苦言がでました。



流れもせはまり